研究課題名	不整脈および高血圧疾患における遺伝子異常の検索
研究期間	2002年06月10日 ~ 2030年3月31日
研究の対象	広島大学及び共同研究機関において不整脈、高血圧、弁膜症、冠動脈疾患 と血縁者及び患者さんと年齢、性別がマッチした健常人(16歳未満の未 成年を含みます)
研究の目的・方法	研究目的:不整脈や高血圧や心臓の血管の病気の中には遺伝子の異常によるものがあり、これらの遺伝子診断により、適切な治療の選択や予防、あるいは将来的に新しい治療の開発を行うことが出来ます。病気の人に関与が疑われる遺伝子が見つかった場合、不整脈や高血圧でない患者さんからの採血でも検査を行い、その遺伝子が疾患に本当に関与しているかを調べる目的で検査を行います。 染色体の両端にはテロメアが存在しそれを保護する G tail が末端についています。この G tail は悪性腫瘍や老化と関係することが知られています。今回、不整脈や高血圧と G tail の関係も調べます。研究の方法: ①血液を通常の方法で 14ml 採血します。 ②血液から DNA を抽出して目的の遺伝子、テロメア G tail の解析を行います。 詳細については同意取得時にお渡しした説明文書にてご確認ください。
研究に用いる試料・ 情報の種類	情報:年齢・性別等の患者背景および検査所見等 試料:血液
外部への試料・情報の提供	共同研究機関への情報提供は、パスワード設定された記憶媒体を送付または電子メールを用いることで行います。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日(2002年6月10日)以降随時
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が保管・管理し、外部へ提供することはありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学 教授 中野 由紀子 研究機関の長 広島大学理事 田中純子

研究代表者

広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学教授中野由紀子

共同研究機関

国立循環器病研究センター(研究責任者:草野研吾)

新潟大学医歯学総合病院(研究責任者:渡部裕)

滋賀医科大学医学部附属病院(研究責任者:堀江稔)

日本医科大学(研究責任者:清水渉)

東京医科歯科大学(研究責任者:田中敏博)

岡山大学(研究責任者:森田宏)

国立長寿医療研究センター(研究責任者名:新飯田俊平)

筑波大学附属病院(研究代表者名:五十嵐都)

大阪大学(研究責任者:坂田泰史)

関西医科大学(高木雅彦)

広島市立北部医療センター安佐市民病院(研究責任者:小田登)

広島市立広島市民病院(研究責任者:末成和義)

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院(研究責任者:吉田幸彦)

JCHO大阪病院(研究責任者:三好美和) 東広島医療センター(研究責任者:西楽顕典)

杏林大学(研究責任者:副島京子) 県立広島大学(研究責任者:友森俊介)

土谷総合病院(村岡裕司)

呉共済病院(研究責任者:平位有恒)

J A 広島総合病院(研究責任者:網岡道孝) 庄原赤十字病院 (研究責任者:原田侑)

その他

※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ

同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。

【変更内容】研究期間・選定期間の延長

今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいている HP にて変更した情報を公開しますのでご確認ください。

研究への利用を辞退する場合の連絡先・ お問合せ先

研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを

結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果 には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院循環器内科

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

TEL)082-257-5555 (2310)

担当者:岡村 祥央